

編集方針

(統合レポートの
発行にあたって)

日エグループは、中長期的な企業価値の向上や社会課題の解決に向けた取り組みについての理解を深めていただくため、2019年度より統合レポートを発行しています。日エグループ統合レポート2024は、日エグループの中長期的な価値創造への取り組みを中心に、強みや事業機会、外部環境の変化、マテリアリティの解決に向けたサステナビリティ活動、ガバナンス体制等をインタビュー・座談会等のコンテンツに織り込み、網羅的かつ統合的に説明しています。株主・投資家をはじめ、お客様や取引先様、社員や地域社会等の全てのステークホルダーの皆様は、財務・非財務の両面から開示することを目的としています。本レポートが、日エグループをより一層ご理解いただく一助となれば幸いです。今後もサステナビリティ体制の強化と情報開示の充実を図り、ステークホルダーの皆様とのエンゲージメントに役立ててまいります。編集に際しては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省の「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」等を参考にしています。

Contents

イントロダクション

日エグループの価値観と目指す姿	1
目次と編集方針	2
日エグループの紹介/日エグループ製品が活躍する場所	3
日エグループの2023年/株主・投資家の関心事への対応	5
沿革/日エグループの技術と製品の歩み	7
財務・サステナビリティ情報ハイライト	9
▶ トップインタビュー	11

価値創造基盤

18

価値創造プロセス	19
価値創造プロセスのポイント	21
マテリアリティ 2024	23
経営資本の活用	25
▶ 財務担当責任者インタビュー	31
▶ 営業担当責任者インタビュー	35
▶ サステナビリティ担当責任者インタビュー	37
▶ 開発担当責任者インタビュー	39

2030年ビジョンと中期経営計画	41
セグメントハイライト	43
市場環境の動向 AP 関連事業	45
BP 関連事業	47
環境及び搬送関連事業	49
破碎機関連事業	50
セグメント変更について	51
製造請負関連及びその他事業	52
価値協創基盤の強靱化策	53
お客様からのフィードバック	55
リスクと機会	57

サステナビリティマネジメント

59

マテリアリティ：カーボンニュートラルの実現	60
マテリアリティ：資源循環型社会の確立	66
激甚化災害からの早期復興	68
地域社会との共生・未来世代への貢献	69
マテリアリティ：新たな顧客価値の創造	70

マテリアリティ：人材育成と働きがいの向上	72
▶ 人材マテリアリティ座談会	75
▶ 社外取締役座談会	78
取締役会・監査役会の機能と役割	81
コンプライアンス・リスクマネジメント	90
ステークホルダーエンゲージメント	91
役員紹介	93

コーポレートデータ

95

2023年度財務実績と2024年度見通し	96
過去10年の財務データ	99
連結財務諸表	101
株式・株価情報	104
会社概要と拠点一覧	105
子会社要覧	106
用語解説	107

■対象読者 日エグループに関わりのある全てのステークホルダーの皆様を対象としています。

■報告期間 2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)を主たる報告対象期間としています。当該期間以前もしくは以後の情報も含まれます。

■報告範囲 日エ株式会社、子会社13社(全て連結対象子会社)から構成される日エグループを対象としています。

■社名表記 「日エ」、「当社」は日エ株式会社、「日エグループ」、「当社グループ」は連結対象子会社を含む日エグループを示しています。

■将来情報に関する注意事項

本レポートには、将来の見通しに関する記述が含まれています。実際の業績は、当社見通しとは異なる可能性がありますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。